

在宅医療出前講座 アンケート集計

我が家で自分らしく生き、暮らし続けるために ～ 在宅医療とは ～

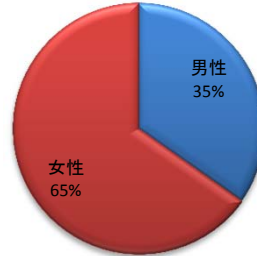
平成26年 4月25日 崎津公民館

講師 小田 貢 先生(真誠会セントラルクリニック)

回収率34%(23人/67人)

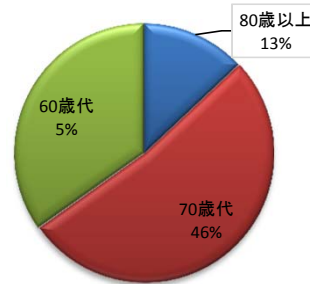
★ 性別

	件数	割合
男性	8	35%
女性	15	65%
合計	23	100%



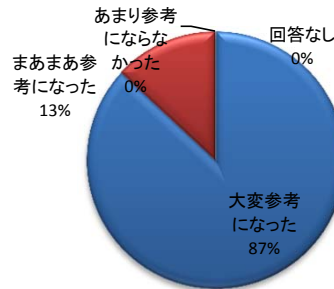
★ 年齢

	件数	割合
80歳以上	3	13%
70歳代	12	52%
60歳代	8	35%
50歳代	0	0%
40歳代	0	0%
39歳以下	0	0%
合計	23	100%



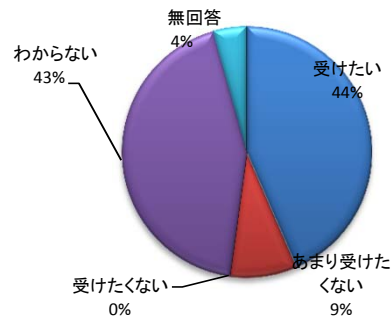
★ 講演はいかがでしたか。

	件数	割合
大変参考になった	20	87%
まあまあ参考になった	3	13%
あまり参考にならなかった	0	0%
難しかった	0	0%
わからない	0	0%
回答なし	0	0%
合計	23	100%



★ 在宅医療を受けられますか。

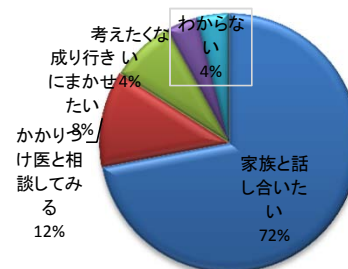
	件数	割合
受けたい	10	43%
あまり受けたくない	2	9%
受けたくない	0	0%
わからない	10	43%
無回答	1	4%
合計	23	100%



★ 自分の逝き方について

(複数回答あり)

	件数	割合
家族と話し合いたい	18	72%
かかりつけ医と相談してみる	3	12%
成り行きにまかせたい	2	8%
考えたくない	1	4%
わからない	1	4%
無回答	0	0%
合計	25	100%



平成26年 4月25日 崎津公民館

講師 小田 貢 先生(真誠会セントラルクリニック)

回収率34%(23人/67人)

自由記載覧

今日の講演のご感想や今後この講座で聞いてみたい内容、その他、西部医師会へ聞いてみたい事など何でも結構ですので、ご自由にお書きください。

- 現在母を半月家、半月ショートスティでお世話になっています。今日の話はとても参考になりました。
- 健康でありたいと思います。「自分のことは出来るだけ自分でする」ということ、運動したり、外出したり、話の場になるべく出るようにしたい。
- 健康に気をつけて子どもにはあまり迷惑をかけずにしようと思っている。
- 通院しているので、「もし」という事で大変参考になりました。
- 一昔前まで、終末期の「がん」等は誰もが告知を嫌がっていた。余命わずか等を含め告知を受け入れる時代になった。むしろそのことによって余生を有意義に…。